# 芳心

2018年度
第１号

芳心（ほうしん）： 他人を敬う親切なこころ

発行：2018年９月
社会福祉法人 白百合学園
広報誌編集委員会

## ご 挨 拶

理事長　森光　規之

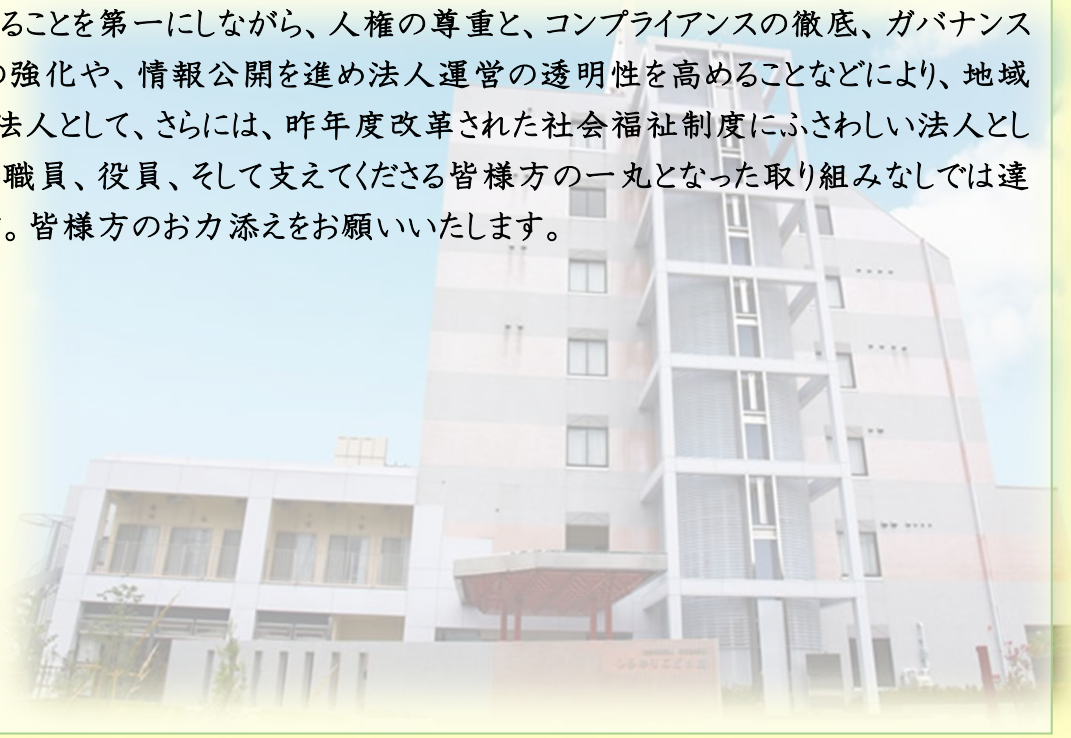
このたび、前理事長が、退職を申し出られたことをうけ、３月の理事会で新しく理事長に選出されました森光です。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

突然の就任ということで、戸惑いながら法人の業務についていろいろと勉強しているところです。

さて、白百合学園は、昨年児童養護施設「グイン・ホーム」の50周年をたくさんのご来賓をお迎えして盛大にお祝いの式典を催し、皆様方の期待に応え、さらなる発展への決意を新たにいたしました。創設者の小笠原平八郎の理念に基づき、新たな時代の要請にこたえてゆく必要があります。その一環として、神戸市からの要請を受けて整備運営する予定の保育所もほぼ整備が終わり、来春の認可に向けての準備を行っているところです。

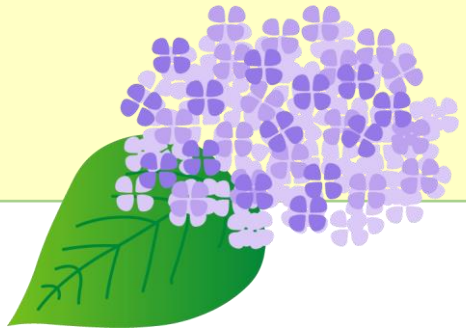
現在、法人では、児童・障害者の入所施設で、100名の方が生活をされ、通所・短期入所の方などを合わせると200名におよぶ方々への支援を行っています。これらの方々に対する日々の支援の質を低下させることなく守ってゆかなければなりません。是非職員の皆様方のご協力をお願いいたします。また、職員の方に対しては、雇用を守りつつ、労働環境の維持・改善に取り組むとともに、風通しの良いコミュニケーションのとれる職場づくりに取り組んでゆくことをお約束したいと思います。

利用者の処遇を守ることを第一にしながら、人権の尊重と、コンプライアンスの徹底、ガバナンスの強化、財務規律の強化や、情報公開を進め法人運営の透明性を高めることなどにより、地域の福祉に貢献できる法人として、さらには、昨年度改革された社会福祉制度にふさわしい法人として評価されるために、職員、役員、そして支えてくださる皆様方の一丸となった取り組みなしでは達成できないと考えます。皆様方のお力添えをお願いいたします。



障害者支援施設

# アリス・エリザベス・ホーム



## ○ あ じ さ い 散 策 ○

あじさい散策を年間行事として取り組んでいます。

少しでも多くの方に楽しんでいただく為に、しっかり歩いていただく日や、日ごろ外出してもあまり歩かない方々でも無理なく参加していただけるよう、メンバーや人数によって歩くコースやスピードを工夫させていただきました。

中には、あじさいよりも公園の遊具で遊ぶのを目的で参加された方もいらっしゃいましたが、今年は全体的に少人数で対応させていただきました。

また、普段外出をされる機会が少ない方にも森林浴をしながら、色とりどりのあじさいを楽しんでいただけたらと思います。

梅雨の為湿度が高いのですが、森林植物園の中は爽やかな風が吹いて、時には周囲の通行人の方に声をかけていただいたり、挨拶をされたりしながら笑顔で過ごされました。

また、帰って来てからも「きれいだったね」「また行きたいね」とか、後日外出で近くを通った時に、「ここ前に来たね」と思い出して話してくださいます。

こういった景色を題材にしたちぎり絵を季節の作品として作成して、いつまでも思い出に残るように取り組んでいます。

こうした楽しい時間を過ごすことが、これからの日々を意欲的に取り組んでいただくパワーになり、また、私たちのやりがいにもつながると確信しております。

生活支援員　鬼丸 由美子

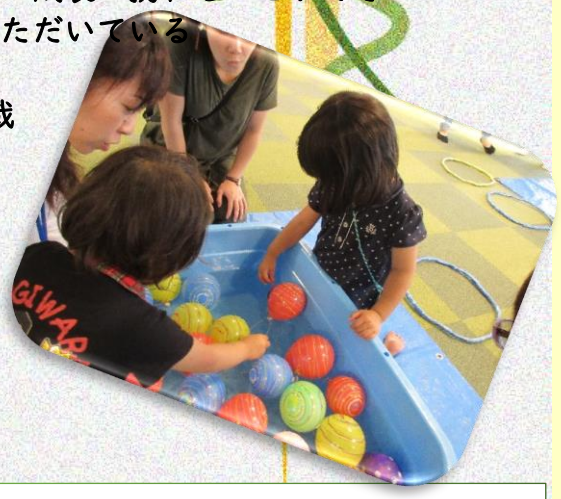
児童発達支援センター＊放課後等デイサービス

# しらゆりフレンドリークラブ

## ★　夏　祭　り　★

新年度が始まり早くも４か月がたち、
こどもたちも新しい環境に慣れてきたように感じます。
児童発達支援センターでは、7月13日に
親子参加型の夏祭り行事を実施させていただきました。
こどもたちは、ご家族の方に、かっこいい姿やできる姿をみてもらいたいという気持ちがあふれ出ていました。当日はスーパーボールすくいや輪投げ、魚釣りゲームや的あてゲーム、ビーズ工作を親子で楽しんでいただきました。
職員も一緒に楽しみながら、日々のこどもたちの様子や出来るようになったこと、成長したことをご家族へお伝えし、ご家族の方々も、「しらゆりに通い始めて〇〇ができるようになりました」等、たくさんの嬉しいお言葉をいただきました。改めてこどもたちの成長に携わることができることに感謝の気持ちを忘れず、これからも精一杯、通っていただいているこどもたちの支援に取り組みたいと思います。

保育士　西山 賢哉



## ・・・六 甲 山 ハ イ キ ン グ・・・

新学年を迎え約２か月、少しずつ新しい学校生活や園生活に慣れてきた頃、フレンドリークラブでは５月20日に行事として、六甲山　ハイキングをしました。
行事当日見事なハイキング日和で山登りには最適な天気でした。今回の行事が初参加というご家族の方も多く、不安な気持ちでいっぱいだったとは思いますが、いざハイキングが始まると皆そろって元気に山登り。
「こんなに登れるなんて思ってもいませんでした」と自分のこどもの体力にビックリされるご家族も多くいらっしゃり、涼しい環境の中誰一人怪我なく登山する事が出来ました。
頂上にある再度公園に着くと昼食を食べました。「体を動かした後のごはんは美味しい」と皆笑顔で食べられていました。
昼食後1時間ほど公園でトランポリンや木登りなどを楽しんだ後全員で集合写真を撮り、皆いい笑顔でした。その後下山をし、ご家族の方は少し疲れているご様子でしたが、こどもたちはスイスイと下って行き、元気な姿を見せてくれました。下山の際も全員怪我なく無事に帰宅することができ、普段の生活ではなかなか見る機会のないこどもたちの一面を見ることができて、春にぴったりな行事だったと思います。

保育士　安藤 涼輔

児童発達支援センター＊放課後等デイサービス＊生活介護＊短期入所＊日中一時支援

# しらゆりフレンドリークラブひがしなだ

## ◆◆個 性 を 大 切 に◆◆

しらゆりフレンドリークラブひがしなだでは、児童発達支援センター、放課後等デイサービス、生活介護、短期入所、日中一時支援を行っています。小さなこどもから大人の方まで幅広い年代の方が過ごされています。年齢の違う人たちが生活していく上で同世代では学ぶ事が出来ない事を身近な場所で日々経験していく事で、1人ひとりがご自身のペースで成長されています。

その中で、生活介護の紹介をさせていただきます。生活介護では、毎日10名前後の方が利用されています。朝の送迎時から帰宅されるまで、安全に過ごしやすい場所の提供を行い、その上で毎日1つでも喜びや楽しみ、生きがいを見つけていただこうと日々支援を行っています。就労支援の一環として、上野丘更生寮の野菜の仕入れ、農園での野菜の収穫、ジャガイモや玉ねぎの皮むきなどを行っています。その他、室内作業では、毎月和紙を使い季節に応じたちぎり絵を行っています。1人ひとりの能力に合わせて題材を選び、職員と一緒にどの和紙を使用するか話し合い、和紙をちぎるところから和紙を貼り付けていくところまで協力しながら行っています。同じ題材でも1人ひとりの個性が表現され、違った作品が仕上がります。

屋外活動では、様々な場所に行き活動を行っています。山登りでは景色を眺め、海岸沿いを歩いて風や海に癒されています。また公園では、公園内の散策、アスレチックやボール遊びなど活動的に過ごされています。日々、体調や情緒面などを考慮しながら1人ひとりに合った活動の提供を行ない、楽しんでいただいています。

生活支援員　廣島 百合子

児童心理治療施設

# しらゆりホーム

## ❀菜 園 活 動❀

しらゆりホーム男子の自立ユニットでは昨年夏ごろより菜園活動、食育活動に取り組んできました。植物を育てていく中で、生命の力を感じて欲しい、また、他児や職員と協力しながら育てていく楽しさを感じて欲しいという思いからスタートしました。

今まで１日の流れに沿って、落ち着いて生活することを目標としてきたこどもたちにとって、何かに自分たちから働きかけ、考えて行動することは初めてに近いものでありました。何をどのように育てるか、育てるためには何が必要なのかを調べたり、話し合ったりしながら始めていきました。野菜の花が咲く、葉っぱが病気になるなど、少しの変化にもすぐ気づき、「おー、黄色の花が咲くんや」「葉っぱが白い、病気や、もうあかんかな」など、一喜一憂しながら世話をするこどもたちの思いに頼もしさも感じました。

菜園活動を始めて約１年が経ち、メンバーが変わる中、その都度何を大切にして欲しいのか、自分たちの中で何を目標にするかを考えながら取り組んできて、今年の夏は大雨や台風の被害も大きかった中“しらゆり畑”に大量のジャガイモやナス、ミニトマトが実りました。自分達の手で収穫していくこどもたちの顔は「すっげー、土の中にこんなにあったんや」「今日食べよう！」等とキラキラした表情で溢れていました。そして、収穫した物をこどもたち自身で考え、何を作って食べたかと言うと“ポテトチップス”“マクド風ポテト”“カレー”でした。自分たちで切って、調理して出来た物は最高に美味しかったようで、職員が食べようとした時にはもう空っぽでした。

このような様々な経験を通し、こどもたちには協力する楽しさ、努力して出来た喜び等を感じてもらい、これからの人生の何かの役に立ててくれればいいなということを日々思いながら、これからも良い支援に取り組んでいけたらと思っています。

保育士　鎌田 佐代

児童養護施設

# グイン・ホーム

## ▼鮎つかみ＆有馬富士公園▼

７月の大雨の影響で、今年度は例年行っている豊島キャンプを中止としました。そのため、当初キャンプを予定していた期間は、海水浴やプール、花火大会、夜店などの行事を行いました。

その行事の１つとして、８月３日に児童28名、職員14名でしい茸園有馬富士とそこに隣接している有馬富士公園へ行きました。しい茸園では鮎つかみとバーベキューをしました。

男の子たちは釣りの経験があるものの、ほとんどのこどもたちは鮎つかみをしたことが無く、イメージが出来ず前日までは「やりたくない」と言う子が半数を占めていました。しかし、到着し鮎つかみをする場所へ移動するとイメージが湧いたのか「したくない」と言っていた子たちが靴下を脱ぎ積極的に鮎を追いかける姿を見てこちらも嬉しく思いました。

なかには、なかなかつかむことが出来ず表情が暗くなりそうな子がいましたが、周りの子たちが「ここにいるよ！」と教えてあげ、一緒につかもうとする姿を見て、助け合えるこどもたちに成長を感じました。

鮎つかみが終わると次はバーベキュー！それぞれ席に座り、思う存分食べました。お皿に大きなしいたけがたくさんのった物もいただきました。あまりしいたけが好きではない子も「おいしい」と言い食べている姿を見て驚きました。つかんだ鮎は食事の最後に出され、お腹がいっぱいと言いながらも頑張って食べていました。

食後は有馬富士公園へ移動しました。他のお客さんもおらず貸し切り状態にみんな興奮。男女混合でケイドロをしました。ただこの日はとても天気に恵まれ猛暑だったため、すぐにみんなバテてしまいました。それでもたくさん体を動かして遊べたので、帰りの車内では満足した表情で過ごしていました。

新鮮なしいたけや鮎を食べる機会にもなり、こども達にとってとても良い経験になったと思います。

児童指導員　奥内　一美

# 社会福祉法人　白百合学園　平成２９年度　決算報告

## 貸　借　対　照　表

平成30年3月31日現在

| 科　目　名 | 金　額 | 科　目　名 | 金額 |
|---|---|---|---|
| 【資産の部】 | | 【負債の部】 | |
| 流動資産 | 479,934,323 | 流動負債 | 121,072,194 |
| 固定資産 | 3,126,640,573 | 固定負債 | 443,622,283 |
| 基本財産 | 2,110,890,337 | 負債の部合計 | 564,694,477 |
| その他の固定資産 | 1,015,750,236 | 【純資産の部】 | |
| | | 基本金 | 330,129,559 |
| | | 国庫補助金等特別積立金 | 342,857,186 |
| | | その他の積立金 | 760,794,095 |
| | | 次期繰越活動増減差額 | 1,608,099,579 |
| | | 純資産の部合計 | 3,041,880,419 |
| 資産の部合計 | 3,606,574,896 | 負債及び純資産の部合計 | 3,606,574,896 |

## 資　金　収　支　計　算　書

(自)平成29年4月1日(至)平成30年3月31日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業活動による収支 | 収入 | 児童福祉事業収入 | 468,656,478 |
| | | 就労支援事業収入 | 39,782,706 |
| | | 障害福祉サービス等事業収入 | 731,874,762 |
| | | 借入金利息補助金収入 | 1,704,583 |
| | | 経常経費寄附金収入 | 3,422,601 |
| | | 受取利息配当金収入 | 22,676 |
| | | その他の収入 | 20,197,080 |
| | | 事業活動収入計 | 1,265,660,886 |
| | 支出 | 人件費支出 | 714,121,458 |
| | | 事業費支出 | 211,416,446 |
| | | 事務費支出 | 78,902,439 |
| | | 就労支援事業支出 | 41,088,389 |
| | | 支払利息支出 | 4,877,152 |
| | | 事業活動支出計 | 1,050,405,884 |
| | 事業活動資金収支差額 | | 215,255,002 |
| 施設整備等による収支 | 収入 | 施設整備等補助金収入 | 1,716,000 |
| | | 施設整備等寄附金収入 | 9,583,864 |
| | | 固定資産売却収入 | 685,210 |
| | | 施設整備等収入計 | 11,985,074 |
| | 支出 | 設備資金借入金元金償還支出 | 30,902,858 |
| | | 固定資産取得支出 | 149,247,866 |
| | | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 1,099,704 |
| | | 施設整備等支出計 | 181,250,428 |
| | 施設整備等資金収支差額 | | △169,265,354 |
| その他の活動による収支 | 収入 | 積立資産取崩収入 | 130,594,742 |
| | | 拠点区分間繰入金収入 | |
| | | その他の活動収入計 | 130,594,742 |
| | 支出 | 積立資産支出 | 163,107,924 |
| | | 拠点区分間繰入金支出 | |
| | | その他の活動支出計 | 163,107,924 |
| | その他の活動資金収支差額 | | △32,513,182 |
| 当期資金収支差額合計 | | | 13,476,466 |
| 前期末支払資金残高 | | | 375,493,859 |
| 当期末支払資金残高 | | | 388,970,325 |

## 事　業　活　動　計　算　書

(自)平成29年4月1日(至)平成30年3月31日

| | | | |
|---|---|---|---|
| サービス活動増減の部 | 収益 | 児童福祉事業収益 | 468,656,478 |
| | | 就労支援事業収益 | 39,782,706 |
| | | 障害福祉サービス等事業収益 | 731,874,762 |
| | | 経常経費寄附金収益 | 3,422,601 |
| | | サービス活動収益計 | 1,243,736,547 |
| | 費用 | 人件費 | 722,528,264 |
| | | 事業費 | 211,416,446 |
| | | 事務費 | 78,902,439 |
| | | 就労支援事業費用 | 40,946,225 |
| | | 減価償却費 | 59,462,406 |
| | | 国庫補助金等特別積立金取崩額 | △11,981,352 |
| | | サービス活動費用計 | 1,101,274,428 |
| | サービス活動増減差額 | | 142,462,119 |
| サービス活動外増減の部 | 収益 | 借入金利息補助金収益 | 1,704,583 |
| | | 受取利息配当金収益 | 22,676 |
| | | その他のサービス活動外収益 | 20,197,080 |
| | | サービス活動外収益計 | 21,924,339 |
| | 費用 | 支払利息 | 4,877,152 |
| | | その他のサービス活動外費用 | |
| | | サービス活動外費用計 | 4,877,152 |
| | サービス活動外増減差額 | | 17,047,187 |
| 経常増減差額 | | | 159,509,306 |
| 特別増減の部 | 収益 | 施設整備等補助金収益 | 1,716,000 |
| | | 施設整備等寄附金収益 | 9,583,864 |
| | | 固定資産売却益 | 223,847 |
| | | その他の特別収益 | 4,245,860 |
| | | 特別収益計 | 15,769,571 |
| | 費用 | 基本金組入額 | 9,583,864 |
| | | 固定資産売却損・処分損 | |
| | | 国庫補助金等特別積立金積立額 | 1,716,000 |
| | | 特別費用計 | 11,299,864 |
| | 特別増減差額 | | 4,469,707 |
| 当期活動増減差額 | | | 163,979,013 |
| | 前期繰越活動増減差額 | | 1,469,625,824 |
| | 当期末繰越活動増減差額 | | 1,633,604,837 |
| | その他の積立金取崩額 | | 130,594,742 |
| | その他の積立金積立額 | | 156,100,000 |
| | 次期繰越活動増減差額 | | 1,608,099,579 |

## ♥職 員 紹 介♥

しらゆりフレンドリークラブ
児童指導員　井志　愛子

児童発達支援センターでは音楽の活動の担当、放課後デイサービスでは音楽クラブの担当をしています。カラオケは苦手ですが、みんなの前では元気に声を出して、こどもたちに楽しく参加してもらえるように、気合いで取り組んでいます。失敗することもありますが、試行錯誤しながらこどもたちに音楽の楽しさを伝えていけるよう頑張っています。

しらゆりホーム
児童指導員　小澤　修仁

しらゆりホームの男子担当をしています。主に、こどもたちの日常生活を支えるお仕事をさせていただいています。まだまだ現場に慣れていく段階ですが、この１年間で、現場の状況に合わせて常に自分がやるべきことを見極めて行動できるようになりたいです。また、こどものことを優先的に考え、こどもにとって話しやすい職員を目指して頑張ります。

イラスト：しらゆりホーム　吉谷　康佑

## ★篤志　お心遣いありがとうございます★

・神戸青果 株式会社 様
・タリーズコーヒージャパン 株式会社 様
・真正ボクシングジム様
・Ｐ＆Ｇ 様
・株式会社 チュチュアンナ 様
・KOBE 三宮・ひと街創り協議会 様
・フィールドエスト 株式会社 様
・NPO 法人 NGO フク 21 ふらっとホーム 様
・財）オリックス 様
・株式会社 アクエス 様
・株式会社 ジャパンクリーンサービス 様
・ふじおかクリニック 様
・共同食品 株式会社 様

編集委員会を発足してはじめての発行です。それぞれの施設の職員が集まり、意見を出し合って作りました。利用者の方々、こどもたちがどんな毎日を過ごされているか、多くの方に伝わりましたら幸いです。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。　事務員　前田 由香子


社会福祉法人　白百合学園
http://www.sirayuri-gakuen.or.jp/

**北本部**
〒651-1101　神戸市北区山田町小部字東山 53-14
障害者支援施設　アリス・エリザベス・ホーム
TEL：078-591-7768/FAX078-591-0023

東灘事業所
〒658-0081 神戸市東灘区田中町 4-5-1
しらゆりフレンドリークラブひがしなだ
TEL：078-441-7288/FAX078-441-7305

北事業所（しらゆりこども館）
〒651-1144　神戸市北区大脇台 12-1
児童心理治療施設　しらゆりホーム
TEL：078-593-6637/FAX078-593-6632
児童養護施設　グイン・ホーム
TEL：078-593-6667/FAX078-594-1726
しらゆりフレンドリークラブ
TEL：078-594-7788/FAX078-594-7800
児童家庭支援センター　しらゆり
TEL：078-594-7785/FAX078-594-7710